

氏名	年
	組
	番

得 点
<div style="text-align: right;">/ 100</div>

確認テスト
解答用紙

問 4		問 3		問 1	
ア		来		a	
(4点)		る		は	
問 5		も		b	
四		の		おお	
季		だ		文	
の		っ		c	
受		た		さんび	
け		から。		(1点×3)	
止		(4点)		問 2	
め				A	
方				エ	
(の				B	
違				オ	
い)				(2点×2)	
(8字 11字)					
(4点)					
西					
か					
ら					
や					
っ					
て					
問 6					
オ					
(6点)					

II
(25点)

問 6		問 5	問 3	問 1
老人	紀昌	見 え ざ る 矢 と	エ (3点)	(ア)
不	射			ウ (イ) ア (2点×2)
射	之			
之	射			
射				
(4字)	(3字)			
内容	内容		問 4	問 2
弓	弓	無	そ	そ
矢	矢	形	の	の
を	を	の	胡	断
使	使	弓	麻	崖
わ	っ	で	粒	か
ず	て	鳶	(3点)	(3点)
に	射	を		
射	る	射		
る	。	た		
(10字)	(9字)	こ		
(各完答で4点×2)		と		
		。		
		(18字)		

(4点)

III
(25点)

問 6	問 5		問 4	問 3	問 2	問 1		
ウ (3 点)	(2)	(1)	さ れ ば 新 古 今 (3 点)	「てふ」では「という」という伝聞の内容を受けることになる点が、眼前の景色を詠むのにふさわしくないから。	(ア)	(c)	(b)	(a)
	後京極殿が持統天皇の歌を盗んでお詠みになられたはずはないだろう。 白妙の衣干すてふ天の香具山				オ	格助詞「にて」	格助詞「にて」	断定の助動詞「なり」の連用形「に」、接続助詞「て」
					(イ)			
					ウ (2 点 × 2)			
(3 点)		(3 点)	(3 点)	(3 点)	(2 点 × 2)			

IV
(25 点)

問 5	問 4		問 3	問 1
<p>体や顔がやつれているので会いたくないこと。</p> <p>息子や兄弟の栄達を頼むこと。</p>	(2)	(1)	①	a
	<p>私は進んでだらしない格好で天子さまにお目にかかろうとはしませんと。</p> <p>妾敢へて燕嬙を以て帝に見えずと。</p>		願はくは王及び兄弟を以て託するを為さんと。	自分から
			②	とうとう（そのまま）
			<p>豈に快からずやと。</p> <p>(3点×2)</p>	
				問 2
				<p>ここにおいて</p> <p>(2点)</p>